夕刊
いわき民報
発行所
平市田町四八番地
いわき民報社
電381 1222

平市人口七萬四百に
發足は二月十一日
小川と北赤井合併も同一歩調

平市と南赤井との合併発足は十四日の合併促進協議会で来年二月十一日（昔の紀元節）と決定、小川村と北赤井との合併も同一歩調をとることになり、やつと合併の見透しがついたが、赤井村では十五日平市では明十六日それぞれ臨時議会を招集、この促進協議会で承認した合併建設計画案を決議の上、十七日諸橋市長、鈴木村長らが出県、十八日から開催される県会に合併申請（廃置分合に関する処分申請）を行う予定であり、平市はこれによつて一躍人口七万四百七十四名、面積百八・八四に飛躍、有権者数も三万七千三百名と増加した

促進協で決定

平市と南赤井との合併促進協議会は十四日午後二時から平市役所議事堂に平市側から諸橋市長、金古議長、佐藤総務部長、松本庶務課長、水竹振興委員長始め強口、鈴木（政）大嶺（秀）赤貧の各委員、赤井側から鈴木村長、宮内議長ほか合併促進委員五名が出席、合併條件で問題となつた国保の件が赤井側で譲歩したため、建設計画仮決定の段階に至つたので両者側で作成した建設計画案を提出、審議したが満場一致で原案通り承認され、続いて合併発足の日取りを協議したが、平市側では明年度の予算編成や中央、地方等の選挙準備などで遅くとも二月十一日以降では妥協出来ぬとの強硬態度に出たため、赤井側ではこの日小川村で開催中の小川、北赤井との合併促進協議会の席上に連絡を取り、分村合併に同時に発足せねばならぬ合併促進法の規程もあるところから、遂に平市側の強硬意志に折れ小川も平市も同一歩調でムカシの紀元節の吉日を選び来年二月十一日新発足と決定した、小川、北赤井では来年四月発足を計画していた模様だが、遂にこの日に決まつたワケ、赤井村は借金は一般財政調整資金として五百万円、新制中学校建設の起債百八十万円となつているので北と南半々としても南赤井だけで約三百四十万円、日曹赤井炭鉱の鉱産税は年間百五十万円もあつたが、炭況が悪く現在では財源のたしにはなつていない、南赤井だけの人口六千四百四十八名有権者三千三百四十三名

三菱ミシン
平市南町電九六〇
草野ミシン商會

磐城市議會
廿日に開く

磐城市定例市議会は二十日午前九時より同市役所大会議室で開き、次の議案などを附議する▼固定資産評価審査委員会條例の設定▼江名鉄道に対する固定資産税の課税免除▼一般会計歳入出追加更正予算

日曹赤井は
千圓で妥結

赤井村日曹炭鉱労組（従業員三百五十名）の期末手当は要求一人千円に対し去る七日要求通りで妥結した

會社は六千二百圓
十七日常磐炭鑛で再團交

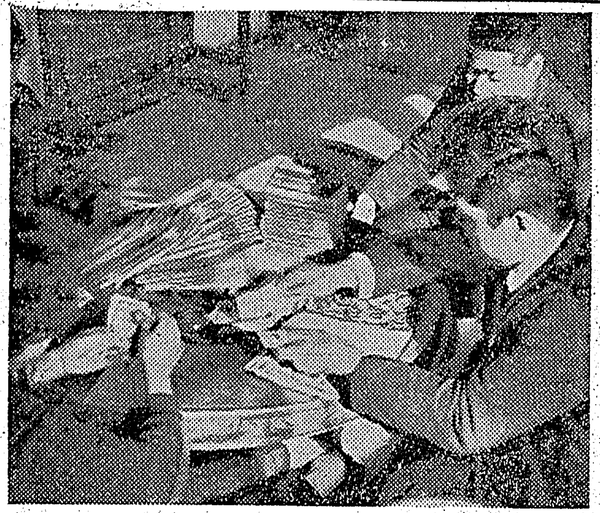
期末手当をめぐる常磐炭鉱の第二次団体交渉は十四日午前十時から行われたが、会社側がさきに提示した四千五百円を六千二百円に繰上げたが労組側は「少い」と拒否、午後二時から再交渉に移つたがついに成立せず十七日第三次交渉を行うことになつた

磐城署廳舍
十九日上棟式

磐城警察署の新庁舎上棟式は十九日午後二時より磐城市字新川北地内の建設現場で行われる　できる新庁舎は敷地六百坪、木造二階建モルタル塗りの建坪百七十七坪、明年一月完成の予定

一カ年無事故
機電係を表彰

常磐炭鉱湯本四坑機電係では去る七日まで無事故三百六十五日の記録を樹立して近く湯本鉱長から表彰されることになつた、これは常磐炭鉱創設以来の記録といわれている



一億圓ばら撒かる
教職員のボーナス出る

待ちに待つたボーナスが十五日県教職員に渡された「こんな少い筈がない」「何に使うか」と悲喜こもごも、この日石城郡内の教職員六千人のためにザツト一億円の現金が給料の十二割五分に分けられた訳だが「借金許りで一銭も残らネエーや」とはいうものの、いずれも申し合せた様にソワソワニヤニヤ、家庭では奥さんや子供達も楽しみに待つているだろうが、本当に首を長くして待つていたのはボーナスを見越して商品を仕込んだ人々の様だ（写真は待望のボーナス袋と十万円札束の山）

四倉町の商工協發足
組合長に木村氏選任

四倉町商工協同組合ではこの程四倉小学校礼法室において役員会を開き理事監事の選挙が行われた結果組合長に木村守江氏ほか役員を左の通り選任された、木村氏は十三日専務理事長瀬武重氏と共に旧年末を控え商工業者への金融斡旋のため中央金庫福島支所長草川滋氏のもとに金融斡旋の方法を相談に行つた、発足以来鳴りをひそめていた商協では旧年末のため近く貸付けを始めることになり期待されている

▼組合長木村守江▼副組合長植田万次郎、同新妻常吉▼理事菅波茂、新妻政雄、本田文平、吉田正、田中喜平、江口勇、佐藤直之助、佐藤栄喜、鈴木幸次郎、豊田美孝、豊田真、長瀬武重、寺岡章▼監事芳賀勇、佐藤芳之助、水口恵助

條件付で 休山解雇を撤回
山崎炭鑛 勞使協調の線へ

送炭不能が原因で休山、全従業員解雇を予告された常磐市白水山崎炭鉱は十三日から送炭を開始し成行きが注目されていたが十四日午後四時から山元で戸部光衛社長代理の菊地小田炭鉱社長と菅原組合長ら代表が団体交渉を行つた結果、休山、全員解雇を撤回することに決つた

休山、全員解雇は撤回したが九月十八日の台風十四号に送炭線を破壊されて以来三カ月間送炭が止り四千トンに上る貯炭の山を出したため会社側でも今後の状況を見た上で、来年三、四月ごろに全員を百％雇用する様に努力したい、それまでは一月から二十名（現在百三十二名、臨時三十五名）程度に人員を整理する、その他❶現行平均賃金坑内四百四十円ベース引き下げ❷三交代制を二交代とするなどの條件がつけられたが、組合側では❶人員整理を避けるため露天掘りで全員を収容せよ、と要求し十七日会社側で回答することになつたが組合側も団体交渉という戦斗的態度をやめ、今後山崎炭鉱再建委員会に切り換え労資協調の線を取ることになつた

最高の品を
最低價格で
榮養ある
神戸シモフリ牛
牛肉の
綠屋
平市一丁目 電五三九
平市中央通 電七九四

會議所總會

平商工会議所議員総会は十五日午後一時から平市公会堂日本間に開き、来年二月十三日で任期満了（二年）となる議員選挙（二月十二日）並に選任規則の制定の件、定款変更、商工会館建設の件等審議する

不況對策協議
製材協平支部

県製材協同組合平支部（支部長佐藤三平氏）は十二日午後一時からマルトモホールで臨時総会を開き三十名の組合員が集まりデフレ恐慌乗り切り策として❶組合相互の福利厚生事業❷共同販売❸団体協約の締結❹組合事業組織の普及などにつき協議した

磐城市も支給
市長は七万余

磐城市役所では十五日午後から市職員にボーナス四百四十万四千円を支給した、これは俸給の七割五分の期末手当として五割の勤勉手当で、立花市長は七万四千円、中田助役が五万八千円、吉田収入役が四万八千円だつた、ただしこれは税込みとある

提携漁業は進む
あすベトナムへ兩船出發

過般磐城市に来市したベトナム共和国運輸省トリー水産局長と県底曳網漁協組理事坂本長太郎氏、本県底曳漁業課など日本代表との間に、折衝を続けていたベトナムの漁業開発提携事業はスムースに奏効し、十六日午後ベトナム派遣の第一陣漁船として磐城市古港一〇九三代發勝さん所有第六勝丸（三〇トン）＝船長磐城市古港一七佐藤松次郎さん（三三）ら十二名乗組＝と同市大字江名字北町五二坂本長太郎さん所有の第三稲荷丸（三三トン）＝船長岡田幹夫さんら十二名乗組＝の二船が母港を出船する、両船は一たん横浜に寄港し航海日数はおよそ十七日の予定でベトナムのサイゴン港着は一月元旦になる見込み、なお契約は六カ月でベトナム近海の操業に従事する

小泉使節
あす歸鄕

第三次農村青年使節団の一員として本年三月からカリフオルニヤに渡米していた磐城市林城農業小泉農夫也さん（二九）は、約八カ月にわたる貴重な体験を得て十六日午後三時五十六分小名浜駅着で帰郷する

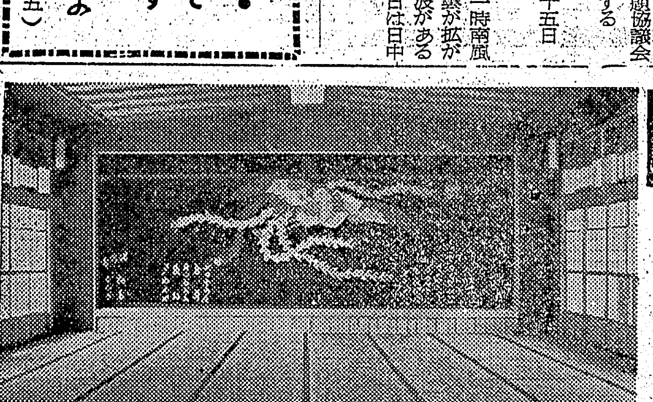
磐城厚生委會

磐城市では厚生委員会を十六日午前九時より市役所会議室で開き、労働会館の建設（請願）渡辺診療所の建設並びに青少年問題協議会の設立などについて協議する

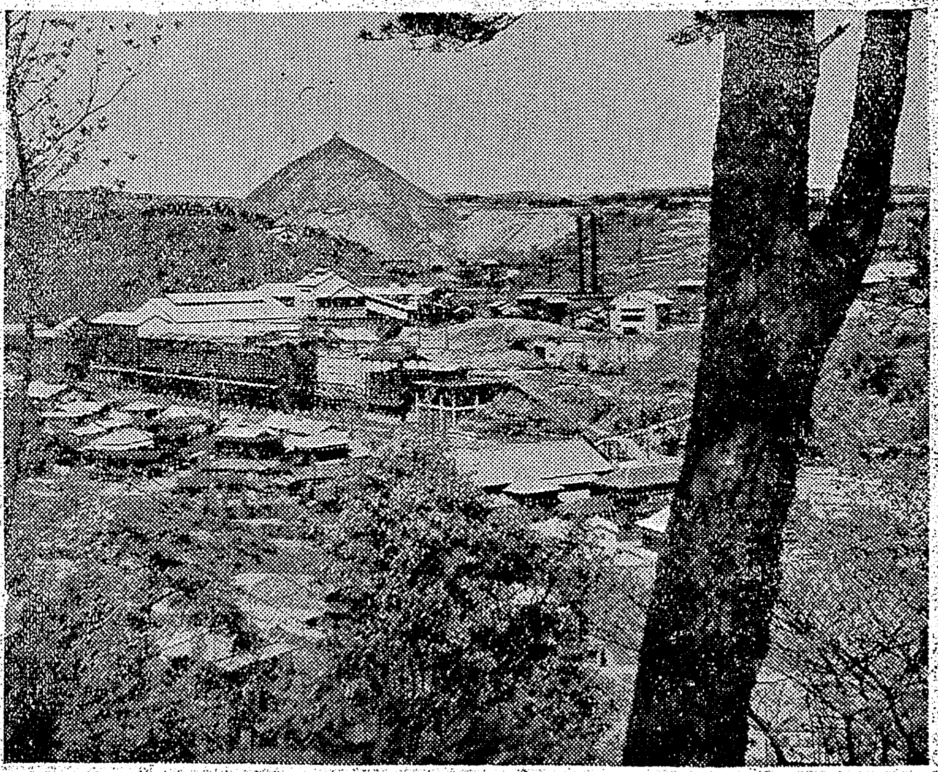
天気予報
十五日

【今晩】北西の風晴【明日】西よりの風日中一時南風で大体良い天気、一時雲が拡がる、海上今晩はまだ風波があるが次第におさまる、明日は日中風波が出る見込み

募集
お座敷女中さん 数名
忘年會、宴會に！
造築中の處近日落成致しますので
何卒御利用の程お願い申上げます
みしま
平市仲田町（電九一五）



改築落成 12月17日 開業
六〇疊舞台付大廣間
近代設備ホール
サロン完備
忘年會新年宴會に
是非！
湯本溫泉隨一の環境
旅館 新つた
TEL（常磐）23
設計施工
鈴木建設株式會社
取締役社長 近藤一利　本社 常磐市吹谷電２３１番



私の傑作

平市写真展内郷市長賞天位

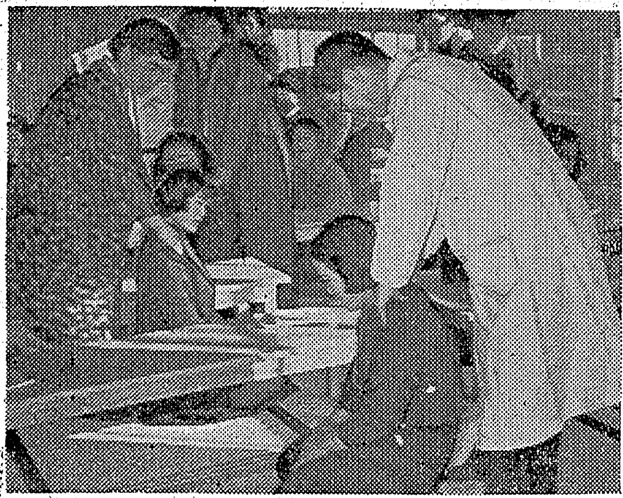
躍進する内郷市

大和田秀壽（内郷市）

アンマ術を習う

花嫁學校で講習會

息子の嫁を迎えるまではとかく下積みの一生を過さなければならない農村婦人の向上のため去る十一月二十日平市神谷農業講習所で開講式を開いた第一回農村花嫁学校は婦人と文学、婦人と教養、婦人と政治、生花など新しい農村婦人育成のため連日農村の娘さん達が次々と知識と教養の勉強に余念がないが、十三日は平盲ろう学校教師荒木爽一氏の手ほどきで集まった花嫁候補二十名余が互に按摩術を実演、始めは「クスグツたい」と笑つたりテレたりしていたが、この按摩術がコワい姑を喜ばせ未来の夫を能率的に働かせる術と聞いては乙女たちも一生懸命だつた（写真は花嫁学校の按摩授業風景）



三月一日發足

合併した四倉町

四倉方部（四倉、大野、大浦）一町二カ村合併問題は去月二十六日各関係町村に於いて四月一日四倉町として発足する事に決議されたが、去る九日一町二カ村の助役が合併の報告に出県した際、合併に対する昭和二十九年度平衡交付金百二十万円は三月一日をもつて打切りになる旨県から申渡されたので三助役は三月一日付をもつて発足する旨了承し帰町した、四倉方部関係町村では十三日各町村協議会を開き三月一日発足することになつた、なお人口二〇五〇一人、戸数三六九八戸、面積六三・八八平方粁となる

一世帯廿圓以上と決定

助け合い募金

磐城市では歳末たすけあい運動実施協議会は十一日午後一時より市役所で開き、行事について協議の結果次のように決めた、なお配分については委員十名を近く選んできめる

▼募金については一世帯二十円以上の戸別募金を二十五日まで行う▼米一握り、衣料品、物品などの寄附行為を婦人会、青年会、民生委員、商工会、各学校並びに関係機関団体で行う

醫療協議 植田町では十七日医療事務連会協議会を開く

[illegible]

納税期百態

納税は納める心積む心　―一般市民

この税ご役立つ官吏の汚職と疑獄　―非国民

ゼイ・ゼイとしわぶく患者も税のうち　―医者

税務官飲ませて今年も万事OK　―悪徳漢

滞納のカタにとられた売る商品　―不景気業者

ボロ雑巾カタに出された貧困長屋　―温情税吏

役人はボーナスになる税を待ち　―不心得官吏

[illegible]を仰ぐ子供達

[illegible]川[illegible]介 作

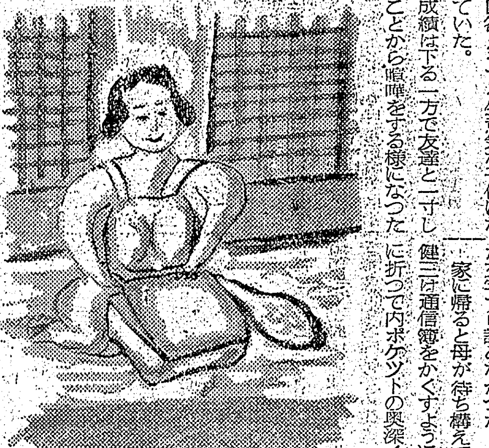
【38】

小学校に入つてからも一年生、二年生辺りは普通児と変りなく、学芸会にダンスをしたり劇に出たりした。無邪気で暴れん坊で受持の先生を大分てこずらしたものである。成績も組では上位の方で修業式には御褒美を頂いた。

欠席もなく元気に通学していたのが三年生、四年生時代は時々病気で欠席する様になつた。

欠席する度に他の友達より自分が頭の悪い人間であるという様な卑屈な考えを持つに至つた。宿題を忘れて先生に注意されると之れを素直に聞かずむしろ反抗的態度を持つ様になつた。一寸したことで口答えをする生意気な子供になつていた。

成績は下る一方で友達と一寸したことから喧嘩をする様になつたが大抵の喧嘩では建三が勝つた。喧嘩に依つて自分の充たされざる考えを補つていた。身体は組で一番大きいし腕力は強いので、当然他の友達より敬遠される孤立的立場に陥つたが、結局健三の顔色を窺つて行動するものが出て来て組の勢力を掌握するボスに変つていたのである。



五年生になるとこの傾向は依然強まつて来たわけである。誰もが健三を怖がつた。健三の命令は絶対的な威厳を持つていた。先生に抵抗する態度も露骨に変わつて来た。然しそれにしても環境がこの健三の態度を是認していたのであろうか。

千歳の愛情が如何に募つていつても健三の心にそれは何んの響を示さぬだろうか。ああ教育のむずかしさ！

何事にも魅力を失うと味気ないものである。特に少年時代は夢が多い。すべてに自己の優越性を維持前進したい時期である。この時代に自己の力に不信を感じ希望を失つたとしたらそれは人生のマイナスである。健三は時々、真面目な人間になり度いと考えた。然しすべての教科に自信を取り戻せないのが子供ながらの悩みである。そしてこの悩みは誰にも告白出来ない。こんな悩みの中に第一学期は終つた。

通信簿の通信らんに千歳の書いた文字すら読めなかつた。

家に帰ると母が待ち構えていた　健三は通信簿をかくすように四つに折つて内ポケツトの奥深くしまい込んでいたのだが母は之れを見逃すわけには行かなかつた。

「健三、通信簿を出しな」

「……」

「どうしたんだ。早く出しな」

とういつて、黙つて下をむいていた健三のカバンをひつたくる様にして奪い取り、なにかカバンの中からダイヤモンドでも探す様にあわてて通信簿を探した。いくら探してもなかつた。すると表紙の破けた本や落書きばかりしてあるノートの一頁一頁を丹念にめくつて探したがないと知ると勢いよく

「健三、通信簿どうしたッ…」

とどなつた。

「……」健三はおどおどし乍ら下を向いていた。

小名浜名物
かぜまんじゆう
潮風
磐城市
皆川パン店
電磐城三二四

電話四九四番
一般建築材 建具材
阿部材木店
平市紺屋町

家具と漆器
あるが家具店
平市・銀座 電223番

塗料専門
タイヤ塗料商会
平市南町67 TEL平1351

栄養あるパンとケーキ
植田局前
スター

眼科
明雲堂眼科医院
新妻幸男
平市仲田町
ひかり座裏
電669番

新しいDPは富士

高級
おでん種 蒲鉾
蒲寅
平三丁目
電二四一

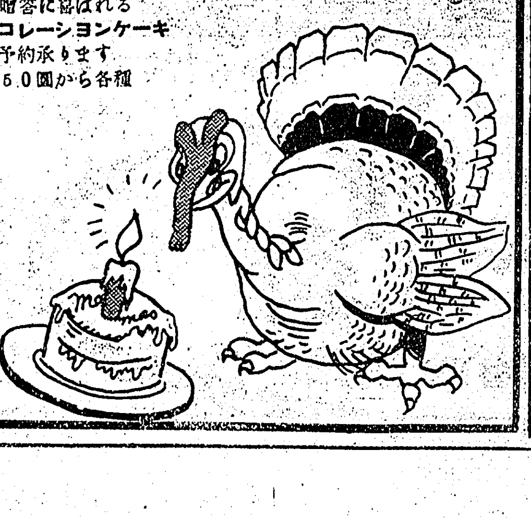
伊達巻 はんぺん 蒲鉾
蒲寅
平三丁目
電二四一

お料理 折詰用 蒲鉾
蒲寅
平三丁目
電二四一

第25回
常陽の幸運定期
記念賞50萬圓 幸運賞10万円
1口千円 お利息全部に付
抽選は30年2月7日
つねに明るい 常陽銀行

X'マスケーキ
予約はお早目に！
22日までの予約は1割引致します
パンと洋菓子 東京堂
本店 電話1108番
支店 電話1599番
売店 電話218番

松月堂のX'マスケーキ
クリスマスの
御贈答に喜ばれる
デコレーションケーキ
ご予約承ります
150圓から各種



經理・税務・會計監査
気軽に御相談下さい懇切に指導研究を致します
公認会計士 高橋義
平市田町五の六（三笠ビル二階）
平駅前三十米道路東側 電話一〇一七番

第30回 寳定期 當籤番號
特賞 10萬圓 5組 2091
1等 5000圓 5組以外の組 2091
2等 500円 各組共通 1509 4262 5151 5426
3等 100円 下三桁 235 581 798
4等 25円 下一桁 4
割増金は12月20日からお支払致します
上記割増金の外に満期日には一口に付20円の利息をお支払致します
株式会社 大東相互銀行

肛門科
外科
上田醫院
平市南町（平局裏通）
電話一二九番

"風邪（かぜ）は万病のもと"
軽いうちに早く治しましよう
ネオムルチン感冒錠 一六錠一〇〇円 三〇錠一八〇円
武田薬局
平市材木町 楽館前 電七〇九

赤行嚢から十五萬圓抜かる

鋭利な刄物で切る

三阪から平局へ發送のもの

十四日午後七時ごろ三阪郵便局から常磐交通バス輸送で平局に届けられた赤こうのうが鋭利な刄物で切られ現金十五万円が抜き取られていることを平郵便局で発見、届けにより平署では調査を開始した

三阪郵便局では十四日分の過超金十五万円（千円札百五十枚）を茶色のハトロン紙に包み赤こうのうに入れて封印、同日午後四時四十五分三阪発の常磐交通バス＝運転手吉田昭一さん(三三)＝に依頼平郵便局に送った、平局では同日午後六時半大町常磐交通バス車庫で赤こうのうを受け取り郵便課に届けたが郵便課で封印を取る時赤行のうの上部が約十五センチにわたり鋭利な刃物で切られ中身の現金十五万円だけが抜き取られていることを発見大騒ぎとなり平署に届け出た、平署では同夜赤行のうを運んだ運転手吉田さんを参考人として召喚調査中だが、同署では犯人は郵便局の現金輸送に熟知しているものと見ている

犯人は何者か

平局長と常磐交通で語る

勝呂平局長談＝平郵便局では各郵便局から毎日過超金が送られて来ますが、現金輸送については常磐交通KKと依託契約してありますから託送人は別につけて居りません

常磐交通の話＝こんなことは始めてですが運転手の吉田さんはおとなしい真面目な人ですからあの人に限って間違いはないと思う

殉國隊員二名擧る

脅迫して七百圓とる

平署では十四日午前十時ごろ平市二丁目菊地三良方殉国青年隊員無職大和田芳巳(三)同無職大入惑(三)の両名を恐喝容疑で逮捕した

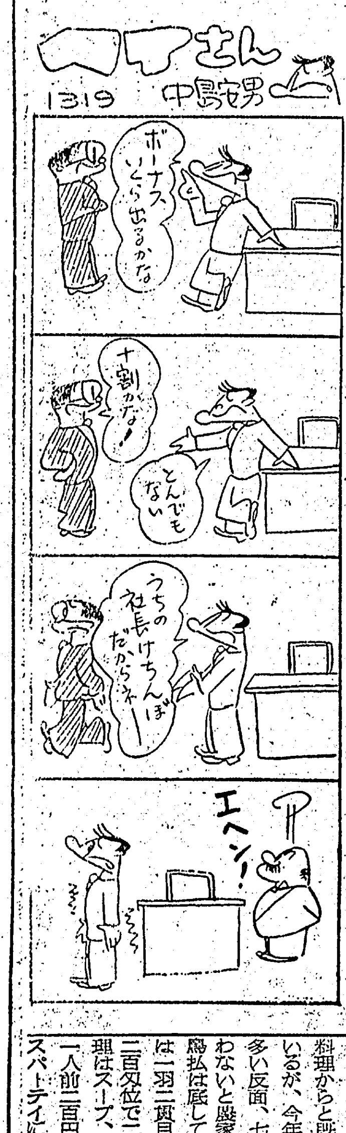
同人等はかねてから殉国青年隊員として同隊員富沢悟朗と共謀し十一月二十一日ごろ平市二丁目三五菓子屋業佐藤チヨさん方前道路上で同市大町カマボコ製造業手傳小林明見君(一八)に「金があつたら貸せ、無かつたらお前の着ているジヤケツト、ジヤンパーを質に入れても金を作つて貸せ」と脅迫し無理にジヤンパーと自転車を入質させ、その金の内七百円を喝取したもので共犯者の富沢はまだ逮捕されていない、なお大和田は覚醒剤、傷害罪等で三回罰金刑を、大入は懲役一年の外二回罰金刑を受けている

ポン所持の少年

内郷署では十四日午前零時ごろ内郷市高坂町舘野無職水野三郎さん方で五CC入ヒロポン一本と注射器一組をもつていた同市高坂町桜井九二日雇少年A(一七)を覚醒剤取締法違反現行犯として逮捕した

横領運轉手

植田町金山町常住宅居住の運転手星政見(三五)は詐欺横領の容疑で十四日午後植田署に捕まつた、調べによると星は去る七月一杯まで植田土木監督所のいすゞ自動車（トラツク）の運転手として勤務中植田の某所で詐欺を働き妻帯の身でありながら同月山下谷田の農業大津某の娘みなさん(二二)と恋の逃避行をしていたもの


ヘイさん
1319 中島宏男
ボーナスいくら出るかな
十割かな！
とんでもない
うちの社長けちんぼだからネー
エヘン！
アー

土工盗む 内郷署では同市宮町舘野三四土工高山宗弘(二二)を窃盗容疑で十六日書類送検する

調べによると高山はさる七月二十六日同町学生平田良二(一八)から家に届けてくれと頼まれた学生服を二千円で入質、遊興費にあてたほか、昨年五月下旬同町平田良暁さん方茶の間のタンスの中から現金六〇〇円を盗むなど窃盗九件、横領二件計時価二万三千円相当の犯行を重ねていたもの

銅線ドロ擧る

平署では十四日午後九時ごろ住居不定無職板橋龍男(二六)を窃盗の疑いで逮捕した、十四日午後六時ごろ好間村大字北好間地内の古河炭鉱のコンプレッサーの裏側に置いてあつた古河鉱業所所有の銅線四百五十匁（四百円相当）を盗み平市童子町古物商山本トクさん方に売りに来たところを逮捕したもので同署では銅線ドロの常習犯と見て余罪相当ある見込みで追求中

殺人未遂を認む

星吉男の初公判開く

石城郡好間村大字愛谷字花輪無職星吉男(三二)に係る強盗殺人未遂事件の初公判は十五日午前十一時より大竹裁判長係、中村検事、猪狩弁護士立合で地裁平支部法廷で開かれた

裁判長の人定訊問、検事の起訴状朗読に続き被告の罪状認否に移つたが星被告は弱々しい声で罪状を全部認めた

星は去る七月ごろ小使い銭に困りカーデガン、ジヤンバーを入質したが、質出し出来ず利子もかさみ困つているところ十一月十六日白銀町「丸ヨ」パチンコで知り合つた仲間町大谷重次郎さん(五〇)から闇米を依頼され十七日午後七時ごろ大谷さんを案内して足の悪い星は大谷さんの自転車のウシロに相乗りして赤井村字南赤井定田地内にさしかゝつたところ突差に殺意を起し持つていたジヤツクナイフで自転車のウシロから大谷さんの両頸部に切りつけ全治三カ月の重傷を負せたが逃げられ目的を遂しなかつたもの

空氣銃盗む

去月十五日午後六時ごろ常磐市三函二二三セトモノ業若松作馬さん(四七)方の店先から無断で奥の座敷に侵入し卓上にあつた菜切庖丁（時価三百円相当）一丁を盗んだその足で同夜午後八時ごろ同地内にあるカオルパチンコ店裏木戸から侵入し遊戯場内にあつたパチンコ玉六十コ（時価百二十円相当）を盗み常磐署に逮捕された常磐市上湯長谷字長倉七二常磐炭鉱努力寮ボーリング工蛭田太一(三三)は更に十月二十四日午後六時ごろ同市吹谷九一運動具商前田磐さん(三四)方店舗内から新品空気銃（時価七千円相当）一丁を盗んだほか、十一月五日午後七時ごろ三函二七八製靴業元井初雄さん(三七)方ショーウインドウ内から男物栗色牛皮短靴一足（時価三千五百円相当）を盗んだことを自供、十五日同署から住居不法侵入並びに窃盗の疑いで身柄送検

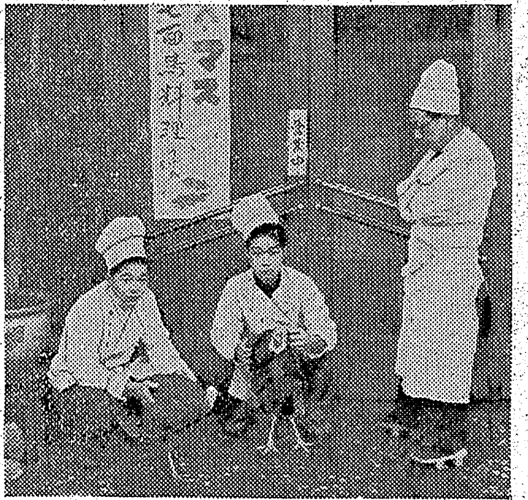
勿來の神宮燒く

放火か、損害一千万圓

十五日午前二時半ごろ勿来町字関田勿来三小裏山の伊勢神宮の分神を奉つてある外宮から発火全焼、百米離れた内宮もまた同朝五時半に発火、いずれも全焼、損害一千万円とみられ放火らしく植田署で調査中

これも自轉車泥

川部村大字下小川砂利採取夫田沢三郎(三〇)＝仮名＝は自転車一台を盗んだ疑いで十二日植田署に逮捕された、調べによると三郎は十二日菊多館の映画を見て帰り途中ツバメパチンコ店前にあつた自転車一台をかつさらつて植田町金畑通の鳥申飲食店で焼酎を飲んでいた処を現行犯で捕まつたもの



☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆★☆ 七面鳥街に出る

☆★☆★☆★☆★☆ Xマスの御馳走に ☆★☆★☆★

朝晩めつきり寒くなつてクリスマスイヴもあと十日に迫り師走の風とともに商店街はクリスマスセールに拍車をかけているが、平市中央通の不二屋食堂前に五羽の大七面鳥があと十日の命とも知らず、道行く人に〃コトコトコト〃と愛嬌を振りまいている、何といつてもクリスマス料理の中心は七面鳥料理からと既に申込みが殺倒しているが、今年は東京方面の需要が多い反面、七面鳥の飼育が割に合わないと農家の飼育が少く、七面鳥払は底して引つ張りだこ、値段は一羽二貫目で二千五百円、一貫二百匁位で二千円だが、七面鳥料理はスープ、ケーキ、パンつきで一人前二百円というからクリスマスパーテイにはうつてつけ、ただ七面鳥だけが顔色を変えて鳴いている（写真はコツクさんとクリスマスを待つ七面鳥）

第八徳榮丸

無事に歸る

〃浸水甚し〃と救助を求めた磐城市中の作港所属のサンマ漁船第八徳栄丸（五六トン）＝二十三名乗組＝はその後排水作業を続け自力航行で十四日午後八時過ぎ中の作に無事帰港した

池田智惠子

獨唱會開く

十八日小名高

磐城市県立小名浜高校ではメゾソプラノ歌手池田智恵子女史独唱会を十八日午後一時より同校講堂で開催する、池田女史は二十四年東京音楽学校本科を卒業している

ネオンアーチ

目下建設中

吹谷の入口に

常磐市吹谷つぼみ青年会の発起で「吹谷温泉街」入口にネオンアーチを建設中である、工事は平市四丁目東京電飾KK出張所の手で行つている、工費三十万円、二十五日ごろ完成し点灯される予定、この工費に対し吹の湯、美里、岩惣緑屋、伊勢屋の各旅館、後藤、四ツ谷、鎌田各酒店、玉半食堂が協賛出資したものである

ちん餅 承ります
最新式餅つき機械を設備いたしましたからお早く御申込下さい
平製パン
平市鍛冶町電二二・二二五七

亡父伊藤淺之助葬送の際は御多用中にもかゝわらず遠路のところ御会葬下され御丁寧な御弔辞御香料を頂き御芳志のほど誠に有難うございました
早速参上いたし御礼申述べるのが本意ですが略儀ながら紙上にて御礼申上げます
昭和二十九年十二月十五日
平市大字北白土字札場一〇
嗣子 伊藤東一
外 親戚一同
友人代表 木村濟治
関内正一
諸橋久太郎

亡母山名ヒロ刀自命葬送の際は御多忙中にも拘わらず遠路態々御会葬被下且御鄭重なる御玉串料を賜わり御芳志誠に有難く深謝致します
早速拝趨御礼申上ぐべき処略儀ながら紙上を以つて右御礼申上げます
昭和二十九年十二月十五日
平市新川町二八
喪主 山名隆敏
親戚総代 山名隆一
友人総代 国井一美之
外 親戚一同

湯本温泉 旅館 美里 電四一七(ヨイナ)

忘年會…
割烹 味鄕
平市三田小路
電話七三六番

電話番號變更お知らせ
十二月十五日から所内交換台経由で新電話番号になりました
代表電話二二〇〇番
▽タクシー部＝三四三番 ▽資材課＝三二二番
常磐交通自動車株式会社

趣味の
和鳥と洋鳥
たゞ今多量に入荷いたしました
飼、附屬品一式
飯土井小鳥店
平市銀座通り

午後便増車
午前便を是非御利用の程を！
電二一〇五番
大和運輸
平市中町公会堂前
定期大和便
平＝水戸＝東京

Xマス デコレーション
セット百圓より
パラモノ五圓より
数十種取揃えてあります
プレゼント用紙
フランス人形 各種
その他在庫豊富
森下玩具店
平市一丁目 電602

歳末の大笑い

鵜沼 秀夫

随想

投稿も一度やると二度、そして二度あることは三度あるというから私もこれからいやがられる程ちよいちよい投稿をするようなことにならぬとも限らないパチンコみたいなものだ。

ところで何を書こうか。なんでもいゝのである。どにかく世のため人のためになることを書いてゆこうと思うのである。

さて、と、私はこの頃よく映画を見る。学校の先生をやつていた時も大分見たが、この頃は見始まつたら一週間に三度も四度も出かける。所詮は見ていりやそれでいゝのである。いゝ映画もまづい映画もない。まるで文学みたいなもので、けつ作も駄作もありはしないのだ、ただあるものは呼吸の度合いだけだ。

見ていて、ワアーワアー泣けたり、ゲラゲラ笑えたら、それはいゝ映画に違いないのだ。だが私は今までに映画小屋の中で大いに笑つたこともなければ大いに泣いたこともない。クスクス笑うかコソコソ泣くかであつた。これは身体によくない。これからは大いに笑い手放しで泣いてやろうと覚悟を決めている。それにしても見ている時だけは、乙女のように純情になれる。これは映画というもの、ありがたさだとつくづく思うことがある。しかし退屈な映画を見た時などは、生きるのがすつかり厭になり映画小屋を出るのが、まるで地獄の門に入るような気がすることもある。

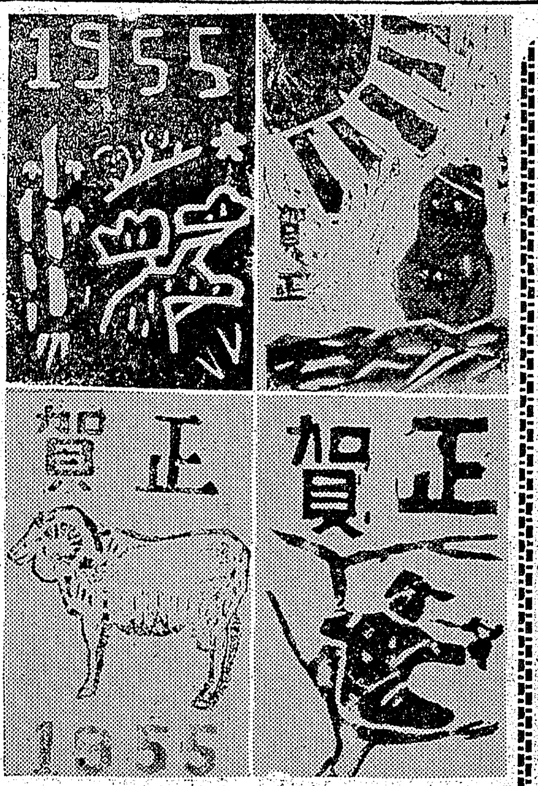
いつだつたか阪東妻三郎の破れ太鼓というのを見た。立派な背広を着た阪妻が、カレーライス食いながら泣くところがあつた。私はボロボロ泣いた。どうも泣いた記憶は大分あるが、大いに笑つた映画は殆ど見てない。或いは多分暗いからであろう。

大いに笑えるのは、やはり明るいところでなくちやならないのだろう。

今夜珍しくラジオを聴いた。鳩山さんが総理に任命された録音ニユースであつたが、念願の白線帽をかぶれた二十才の頃の喜びのような喜びの声と、快よい笑い声は珍らしく政治家だ。しかし大政治家じやない。大したことは出来まいと思つた。だがとにかく役人には珍らしいさつぱりした笑いであつた。大体役人に限らず所謂世の笑いというものは、ヘラヘラ笑いが多いものだが、鳩山さんの笑いは快よい笑いである。或いは育ちから来るものであろうか。新聞の写真を見ても器量がいゝ。人間は大体器量で分る。キリヨウと心は一致しない、などと言うのは女の嘘に過ぎないのであろうか。

さてその録音が終つて十一時、今度は辰野隆と小林秀雄と今日出海の安楽椅子の座談が始まつた。座談の妙、この頃こんなに気分のいゝおしやべりにぶつかつたことはない。その中で一際高く小林秀雄の笑い声を聞た。鮮やかな、すき透つた二十才の笑いであつた

思うに、暗い映画小屋の中では得られない大笑いを、私は今夜奇しくもラジオから得ることが出来た。まことにこれは地平線の果てのいや歳末の大笑いである。（平市竃子町四六）



見事な木製版画

湯本一中生が作る

常磐市湯本一中校図工科原教諭は全生徒に来年の「年賀はがき」の木製版画を作製させた、これは新しい試みであるが、素晴らしい出来栄えのものが多かつた、（写真はその優秀作品の一部である（写真は年賀郵便図案　右上湯本一中二ノ六菅野美和子　下二ノ六松沢弘子　左上二ノ四野木眞弘　下二ノ四栗田正一）

ねずみ駆除映畫會開く

平保健所ではねずみ駆除運動の一環として次の日程で映画会を開く上映フイルムは〃公衆衛生〃〃ねずみの防止〃〃敵か味方か〃は無料

▼十六日午後三時より大野村▼十六日午後六時より大浦村▼十七日午後六時より三阪沢渡村▼十八日午後六時より磐城市小名浜公民館

豊間小便り

平市豊間小から寄せられたニユース四題

◇六年一組の遠藤幸子さんが炭鉱児童の苦しい生活を新聞を読んで知り、贈り物を思い立ち両親に相談し、学級児童会にその旨提案、賛成をえたので四年生まで同級だつた井上千恵さん（九州福岡県飯塚市）宛ノート、鉛筆などを沢山集め、小包郵送した

◇学校児童会では四年生以上の希望者から正月、小遣銭を集め一月八日冬休み明けにまとめて救援物資として炭鉱地小学校に贈ることにした

◇古城の件は各新聞社の誤報であると県教委文化財保護委員梅宮氏より再々度、八幡太郎の茶椀はコツトウ的価値あるだけで時代は違う由、近く梅宮氏が実地検査に来豊する

◇セグロカモメ負傷して海浜にたおれていたのを篠塚先生が発見、手当の結果、元気になつて一週間十三日朝急死して児童達をがつかりさせた

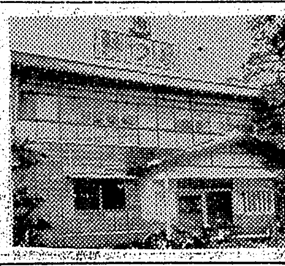
山田二小の工事

山田村第二小学校の二教室（五〇坪）の増築工事は百十万円で植田町吉野幾重氏が請負に決定し明春一月中に竣工する

商工だより

新つた旅館落成

湯の街湯本温泉新つた旅館は九月以来増改築中だつたがいよいよ落成し十六日午後四時から常磐市内の知名人六十余名を招き盛大な落成祝賀の宴を開催する、落成の建物は常磐市吹谷鈴木建設KK（社長近藤一利氏）の設計に成るもので総二階建、階下は二間半の玄関に四坪半のサロン、九坪のホールが設けられ二階は六十畳敷の大宴会場、ここには舞台が設けられ湯本温泉では最初のもので湯本一を誇つている、このほかに二十畳の小宴会場がある、十七日から一般に開業する、婚礼披露に忘年会新年宴会は好適である（写真は落成した新つた旅館）



平二小参観日

平第二小学校では第二学期最後の学校参観日として十六日午後一時から全校父兄を招き授業、児童会少年会、役員合同会を参観したのち学級懇談会を行う

今晩のラジオ

15日

◇NHK一三六〇KC
六・四五（郡）郷土風物詩
七・三〇 即興劇場 藤倉修一
八・〇〇 放送演芸会 漫才、落語、
九・一五 NHKシンフオニーホール
一〇・一五 新しい道 山内雅人
◇ラジオ福島一〇六〇KC
六・四五 スポーツニユース
七・一五「又四郎行状記」
七・三〇 浪曲名人集 梅原秀夫
八・〇〇 連続講談「妖棋傳」貞丈
八・三〇 名作のヒロイン
九・〇五 ドレミフアゲーム
九・三五 角家演芸会 落語

今週の映画

15日＝21日

☆平館 夜六時十分 鉄仮面二部 喧嘩がらす 結婚期
☆民劇 夜六時三十分 貴女は美人になれる サイパン最後の女たち 平手造酒（十九日まで）
☆聚楽館 夜六時三十五分 征服されざる人々 我れ暁に死す
☆ひかり座 夜六時三十分 女レスリング ジヤングルの決死行 戦いの矢
☆世界館 夜六時三十分 変化大名後篇 龍虎八天狗二部 近松物語

いわき歌壇

北目短歌會詠草

鈴木 久一
なにゆえのむなしき思ひあわあわとアパートの壁に夕かげはさす
丹保 三郎
しゆろの如くまがれる右手（めて）に椀をかゝえその新しき園児はわが眼窺う
鈴木三津子
嫁ぐ友へなんとない淋みもちながら冷えたる土に今日も麦まく
佐川定次郎
おけさ節唄う中学の吾娘（あこ）を咎めしに音楽の時間に習ひしといふ
小野 美乃
通ひなれし杉生の路は日昏れども水の[illegible]心得えてけり

鈴木謙四郎
親子三人ばくだん焼きのむしろにておそき昼飯を嬉し食み居り
斎藤 常雄
坐礁せる艦艇の如くズリ山は遠山の秀に黒く大きく
岩のうへ紅葉はららぎかなしま
上田 令人
恩燕をうかべる白き渓流
大内美穂子
うつろなる心まぎらさむと児を抱けばむずかりて今日は我を遠ざけし
池田 浜子
しんかんと園児らはねむりの中にあり満ち足りたおもひを神に感謝す
角田美津子
コスモスの花摘まんとて師に従きてはじめて歩めり跛引の児は
橋本 雅子

正常の身体に足らぬこの園児らにひがめる顔の一つとてなし
大河内一郎
おしつこと保母よぶ声に席を立ちぬ職員会の今まなかにて
大谷 英子
重々と疲れし身体当直の仮眠に入れば別な子の泣く
鎌倉 [illegible]
暗き坂のぼりつめれば丘に出でぬ療養園の灯は窓々にみちて
矢内 背水
天盤にゆるみなければ吾が生きる坑内に影を落して佇てり
田口 [illegible]
パンピングに泣きわめく児の声きゝて吾のかなしき昔思ひぬ

DPはタナカ

品川煉炭㊞品川豆炭
発売元　品川煉炭株式会社
特約店　平市中町14
阿部徳平商店
電話（平）603番

地下タビ
運動靴
長靴は
祖國
袋屋本店

カバンなら
平駅前
TEL・981
ヨシダ

誰方でも安心して使える
ふくふく綿
2丁目　平製綿KK　電 748 1958

純良
毛布
永い信用に一流メーカー品をいつも豊富に取揃え
㊕の店　中野洋品店　平電 三三5

婦人用靴下
アンコール
トリコール
スカーフ
ネッカチーフ
平・1・電364　シラドヤ

平名物
若ひな鳥料理　お一人前一五〇円
◇秋ひなが食べごろになりました
クリスマス
七面鳥料理　お一人前二〇〇円
スープ・パン又はライス・ケーキ付
★一羽料理の予約承ります
お食事のデパート
不二屋
平市中央通り電八八六・一七〇

産科婦人科
第一（午前）
叶多醫院
平市三丁目電三五五
第二医院（午後）湯本町駅前
電話四〇一番

歳末年始贈答品付
大売出し
12月13日～1月3日

紳士服
◉冬オーバー　2600円より
◉背廣三つ揃　7000円〃
◉背廣上衣　2500円〃
◉替ズボン　650円〃
◉ジヤンバー　1200円〃
◉洋服生地各種
學生服豊富
新型セーター　1200円〃
革カバン　1400円〃
革手袋　550円〃
メーカー品豊富！

婦人服
◉冬オーバー　2700円より
◉ズボン　650円〃
スーツ　3800円〃
トツパー　1300円〃
セーター　980円〃

其の他洋品
子供服各種

☆お直しと
ネームサービス

其の他…新柄高級品を大量取揃えて皆様のお出をお待ち申して居ります
◉当工場にて責任ある紳士服御注文承ります御急ぎ下さい●

平信販のチケツトを
御利用下さい

勉強と評判の店
鈴木勘氏商店
第一平市1丁目 電1638　第二平和通 電732